

ズームアップ



水揚げの最優秀船を表彰

1月20日、役場3階委員会室において、厚岸町水産業対策協議会(会長・若狭靖町長)による『令和4年厚岸漁港水揚最優秀船表彰式』が行われ、若狭会長から表彰状と記念品、大漁旗が手渡されました。

水揚最優秀船は次のとおりです。

【最優秀船(さんま棒受網漁業)】

100t以上=第六十三福寿丸(福田水産)、50t未満=第15泰勢丸(堀漁業部)

歴文化財歴史講演会

史や文化財に対する認識を深めて

1月29日、厚岸情報館において、北海道立釧路芸術館の熊谷麻美学芸員を講師に迎え、『文化財歴史講演会』が開催されました。

『美術史の観点から見た国泰寺関係資料』をテーマに、蝦夷三官寺の一つである国泰寺の歴史や江戸時代の仏教を取り巻く情勢などを解説。

参加者は、解説を熱心に聞き、郷土厚岸の歴史や文化財に対する知識を深めました。



ガイアナイト2023inあっけし 球環境を考えながら

2月3日、海事記念館において『ガイアナイト2023inあっけし』が開催されました。このガイアナイトは平成20年に開催された北海道洞爺湖サミットを契機として、キャンドルのやわらかな光の中で静かに地球環境に思いを巡らすこと目的とし、3年ぶりの開催となりました。

アイスキャンドル点灯式のあと、プラネタリウム室においてほしざら朗読会を行い、最後に屋外へ移動し、天体望遠鏡等で冬の天体を観察しました。

キ 子夢希児童館『冬のお楽しみ会』

ヤンドルの明かりに包まれて

2月6日、子夢希児童館で『冬のお楽しみ会』が行われました。

児童館前には色鮮やかな手作りアイスキャンドルのほか、昨年9月に開通50周年を迎えた『厚岸大橋』を赤いキャンドルで表現。今年9月に厚岸町で開催される『第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会』の装飾も施されました。

日の暮れ始めにアイスキャンドルに火をともすと、温かな明かりが色とりどりに輝き、先生と児童たちはアイスキャンドルの明かりを鑑賞し、冬のひとときを満喫しました。

